

市報 おぢや

2004.4月号

第802号



東山小学校 6年生が牛太郎とお別れ会

市制施行50周年記念事業の紹介・・・2～4
平成16年度予算と事業・・・6～11

お知らせ（健康）・・・20～21
お知らせ・・・22～25

市制施行50周年記念事業の紹介

小千谷市は、昭和29年3月10日に人口3万3166人で市制を施行して以来、今年で50周年の節目の年を迎えました。この記念すべき年を市民のみなさんとともに祝い、新しい時代を創造する出発点として、3つの基本理念に基づき記念事業を計画しています。

盛りだくさんの記念イベント

この記念事業の計画は、市民で構成する「市制施行50周年記念事業準備委員会」において審議・検討していただいたものです。市が行う記念イベントと市民団体が主催する記念イベントにより構成され、四季を通して実施する内容で計画されています。このほかに、市が例年実施しているイベントも50周年に相応しい趣向を凝らした内容で実施する予定です。詳しくは4ページの50周年記念イベントカレンダーをご覧ください。

また、市民のみなさんから募集しました記念事業のアイデアは、次の2点が市の事業として採用されました。

◆小千谷の祭り写真展の開催

提案者 築田勝二さん
(城内4)



◆小千谷駅前に小千谷の名所や名物を紹介する看板を設置

提案者 谷井伶子さん
(両新田)



協働

多くの市民が参加できることを基本とし、市民と行政が協働して行う。

営々として築いてきた歴史と文化を次の世代に引き継ぐ。

伝承

共感

小千谷に生まれ、小千谷の自然に育まれた誇りと喜びを共感する。

市制施行50周年記念式典

市制施行50周年記念式典を開催し、小千谷市に貢献された方の特別表彰を行うほか、これまで募集したキャッチフレーズ、シンボルマーク優秀者表彰、市の統一表記の発表などを行います。

- 日時／5月12日(水)午前10時
- 会場／市民会館大ホール
- 問い合わせ／総務課 ☎83-3506



もうりまもる 毛利衛さんを招いて

市制施行50周年記念講演会

市制施行50周年を記念し、講師に日本人初の宇宙飛行士毛利衛さんをお迎えし、記念講演会を開催します。

- 期日／5月12日(水)開場午後1時30分、開演午後2時
- 会場／総合体育館メインアリーナ
- 講師／毛利衛さん（日本科学未来館館長）
- 演題／「宇宙からの贈りもの 未来への我が挑戦！」
- 講師紹介／平成4年に日本人初の宇宙飛行士として、スペースシャトル「エンデバー号」に搭乗し、宇宙実験を遂行する。平成12年に再び「エンデバー号」に搭乗し、2回目の宇宙飛行士の任務を行う。現在は、日本科学未来館館長として活躍。
- 定員／700人
- 対象／小千谷市民
- 申込方法／聴講券が必要です。学校教育課、総合体育館、市民会館で直接受け取るか、往復はがきに「聴講希望」と書いて、〒947-8501小千谷市城内2-7-5学校教育課「市制施行50周年記念講演会係」あてにお送りください(1人1枚)。返信用には申込者の「郵便番号、住所、氏名」を必ず記入してください。希望者多数の場合は先着順です。
- 問い合わせ／学校教育課 ☎83-3519



市制施行50周年記念 思い出の写真展

小千谷市が誕生してからの思い出の出来事を写した約50点の写真を展示します。

- 期間／5月6日(木)午後1時～12日(水)午後9時30分
- 会場／総合体育館ロビー
- 問い合わせ／総務課 ☎83-3506

市制施行50周年記念 鼓笛隊パレード

市制施行50周年記念式典のオープニングとして、小千谷市による鼓笛隊パレードが行われます。保育園児、幼稚園児も一緒に行進します。ぜひ、ご覧ください。

- 日時／5月12日(水)午前8時45分～9時15分
(雨天の場合はパレードは中止)
- 順路／市役所～サンプラザ前～本町～平成～市民体育館

市制施行50周年記念イベントカレンダー

記念イベントをお楽しみください！

※ 市民団体が主催する記念イベント

	イベント	開催日	会場
ニ オ ン グ ブ	市制施行50周年記念オープニングイベント おぢや風船一揆 雪だるま50コンテスト (実施済み)	2月28日(土)～29日(日)	西中
	第51回市制施行記念市民駅伝競走大会	5月5日(水)	市街地を走る特設コース
春	思い出の写真展 (春季展示)	5月6日(木)～12日(水)	総合体育館
	鼓笛隊パレード		市役所～本町～市民体育館
	市制施行50周年記念式典	5月12日(水)	市民会館
	記念講演会		総合体育館
	ちぢみの里割引利用券配布	5月頃	
	交通安全市民大会	6月12日(土)	市民会館
夏	地域対抗綱引き大会	6月20日(日)	総合体育館
	生涯学習フェスティバル	未定	市民会館
	※日本一の万灯みこしお披露目会	7月24日(土)	サンプラザ
	県展巡回展	7月27日(火)～8月2日(月)	総合体育館
	アート制作展	8月頃	山本山市民の家
	よみがえる青春ふるさとの学舎展	8月中旬	サンプラザ
	※50kmマラソンリレー大会	夏休み中に計画	白山運動公園陸上競技場
	利雪・遊雪・克雪フェア		サンプラザ駐車場
	おぢやまつり尺玉50連発	8月21日(土)	旭橋下流側右岸
	出張お宝鑑定団inおぢや (番組制作会社と交渉中)	8月22日(日)収録予定	市民会館
小千谷ジュニア親善陸上競技大会	8月29日(日)	白山運動公園陸上競技場	
秋	おぢや健康福祉まつり	10月1日(金)～10月3日(日)	総合体育館ほか
	ガス・水道・下水道まつり		サンプラザ
	※巫女翁サミット	10月3日(日)	市民会館
	思い出の写真展・小千谷の祭り写真展 (秋季展示)	10月19日(火)～24日(日)	サンプラザ
	※新潟県高段者剣道大会・新潟県剣道選手権大会	10月24日(日)	総合体育館
	※菊花で彩る市制施行50周年	10月中旬～	総合体育館
	市展・総合文化展	11月1日(月)～3日(水)	市民体育館・市民会館
	※世界の真ん中で「おっぢや」を叫ぶ！～おらがまち博にちなせや～	11月7日(日)	市民体育館
	※おぢやへぎそばまつり		
	市民文芸の集い	11月7日(日)	市民会館
	消防フェスティバル	11月9日(火)	ジャスコ小千谷店駐車場ほか
市民芸能祭り	11月13日(土)・14日(日)	市民会館	
北越戊辰戦争特別展(史料展、記念講演、シンポジウム)	11月19日(金)～23日(火)	市民会館	
冬	市民音楽祭	12月18日(土)・19日(日)	市民会館
随時	※アマチュア無線交信による市制施行50周年PR、記念交信証の発行		記念式典などの主なイベントの会場ほか

開催日、会場などは、変更する場合があります。

詳しい内容や変更する場合は、市報やホームページで随時お知らせします。

●ホームページアドレス <http://www.city.ojiya.niigata.jp/>



市制50周年

思い出の写真



◀小千谷駅前で熱烈な歓迎を受ける
小千谷高校ナイン



▶市民体育館前でナインにお祝いの
言葉を述べる池田恒雄さん

▶甲子園で入場行進する小千谷
高校ナイン



小千谷高校野球部甲子園出場

(昭和41年8月撮影)

写真提供と話 山崎キシさん (東栄一)



小千谷高校の野球部は昭和41年の夏、念願の甲子園出場を果たしました。練習は
かなり厳しく、我が家の子も夜8時を過ぎて「ただいま、腹へった」といって帰っ
て来る毎日でした。

県大会を勝ち抜き、富山での北越大会で優勝した小千谷高校は8月1日小千谷駅
に帰って来ました。駅から市民体育館までパレードが行われ、私の亡き夫も選手の
後に付いて行き大勢の人たちから握手を求められたそうです。市民体育館ではベース
ボールマガジン社の池田恒雄さんからお祝い言葉をいただきました。

池田さんはずっと小千谷高校の野球部を支援してくださり、東京や茅ヶ崎に呼ん
でくれ、1週間も合宿をさせてくださりもしました。練習試合も設定してくださり、
その相手が全国に知られる早稲田実業、日大三校、横浜高校だったりしたそうです。
そうしたおかげで甲子園出場ができたのだと思います。

現在も年に1回甲子園に出場したメンバーは、当時の柴山監督を囲んで再会して
います。

※市では小千谷市制50年の歴史を伝える写真を貴重な写真をお持ちで、このコー
ナーに登場してくださる方を募集しています。連絡がありしだい広報広聴係がお伺いし
ます。



平成16年度予算と事業

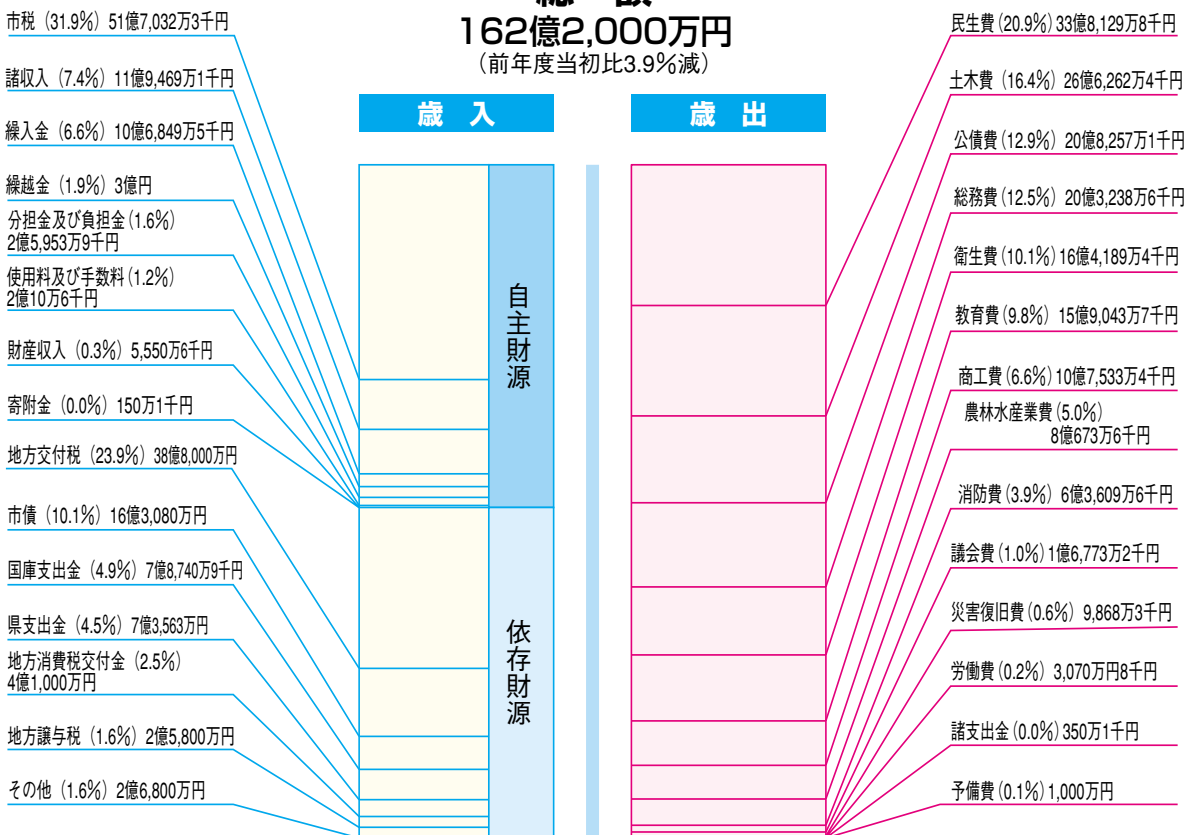
平成16年度は第三次小千谷市総合開発計画の「後期基本計画」4年目となる年です。「技と自然が織りなす心ふれあうまちに」の都市像の実現に向け小千谷市の事業が実施されます。6つの基本目標に基づき概要を紹介します。

会計区分	平成16年度当初予算	平成15年度当初予算	比較増減率
一般会計	16,220,000,000円	16,880,000,000円	△ 3.9%
特別会計	13,235,615,000円	13,433,818,000円	△ 1.5%
① 国民健康保険	3,018,567,000円	2,924,520,000円	3.2%
② 老人保健	4,103,156,000円	4,337,019,000円	△ 5.4%
③ 下水道	2,254,358,000円	2,794,316,000円	△ 19.3%
④ 農業集落排水事業	915,449,000円	657,332,000円	39.3%
⑤ 地域間交流センター	323,447,000円	350,651,000円	△ 7.8%
⑥ 介護保険	2,620,638,000円	2,369,980,000円	10.6%
企業会計	3,830,266,000円	3,592,063,000円	6.6%
① ガス事業	1,959,757,000円	1,792,070,000円	9.4%
② 水道事業	1,363,153,000円	1,267,262,000円	7.6%
③ 工業用水道事業	507,356,000円	532,731,000円	△ 4.8%
合計	33,285,881,000円	33,905,881,000円	△ 1.8%
小千谷地域広域事務組合	1,783,854,000円	1,855,428,000円	△ 3.9%

一般会計予算内訳

総額

162億2,000万円
(前年度当初比3.9%減)



①明日に輝く人づくり

○通学路の防犯灯設置に補助

特定の通学路に防犯灯を新規設置するものに対し、設置費の一部について補助します。

○小中学校の耐震診断を実施

全小中学校の旧建築基準で建築された校舎、屋内運動場の簡易耐震診断を年次計画で行います。

○東小千谷小学校大規模改造事業に着手

北校舎の耐震補強工事の実施設計を行います。

○山本山等ふるさと学習を推進

小千谷市のシンボル「山本山」、「戊辰戦争」を心の糧としたふるさと学習を推進し、各学校のもつ地域性を生かして「心豊かに活力あふれる小千谷の子ども」の育成をめざします。

○学校・家庭・地域の連携を推進

南部地区で地元農産物を

活用した学校給食の実施や、地域とのふれあい、食を通じての郷土への関心を高める取組みを行います。

○ふれあいアクティブプランを推進

子どもの個性の伸長と生きる力の育成を図るため、学校や地域の特性を生かした教育活動や総合学習の経費を助成します。

○歴史を活かしたまちづくり事業を推進



戊辰戦争の戦没者が眠る浦柄神社

歴史資源を活用したまちづくりの推進と交流人口の拡大を図るため、今年度は

北越戊辰戦争関連史料展、記念講演会、シンポジウムを開催します。

○図書館の冷暖房機器を改修

老朽化した機器を入替え、利用者が快適に利用できる環境の整備と、省エネタイプを導入することにより、エネルギーとCO2の削減を図ります。

○市民の家宿泊室を改修

増加する利用者の要望に応え利便性の向上を図るため、宿泊室の改修などの施設整備を行います。

○スポーツ指導者を派遣

地域のスポーツクラブ・団体などの要望により、健康・体力づくりや競技力などの向上を図るため、指導者を派遣します。

○片貝スポーツセンター駐車場を整備

利用者の利便性向上のため、駐車スペースのアスファルト舗装を行います。

事業と予算額

①明日に輝く人づくり

●文化施設建設基金積立	3000万円
●市立小学校建設基金積立	3000万円
●通学路防犯灯設置補助(新規)	40万円
●英語指導助手経費	485万円
●山本山等ふるさと学習経費(新規)	50万円
●小中学校耐震診断	240万円
●小中学校図書整備	450万円
●小中学校コンピュータ教育推進事業	3253万円
●東小千谷小学校大規模改造事業(新規)	460万円
●小学校保健室冷房機器設置	1230万円
●スクール・アシスタント事業	1039万円
●中学校生徒相談員経費	320万円
●市制50周年記念まちづくり地域活動等補助(拡充)	330万円
●歴史を活かしたまちづくり事業	220万円
●外国人のための日本語教室	45万円
●市制50周年記念校歌等パネル展開催(新規)	48万円
●市制50周年記念生涯学習フェスティバル(拡充)	213万円
●図書館冷暖房熱源改修(新規)	2600万円
●市民の家宿泊室改修(新規)	300万円
●学校・家庭・地域連携推進事業(新規)	100万円
●スポーツ指導者派遣事業(新規)	21万円
●片貝スポーツセンター駐車場整備事業(新規)	500万円

②ふれあい支えあう福祉社会づくり

○幼児医療費の助成を拡充

幼児の通院にかかる医療費の助成対象年齢を2歳引き上げます。

(入院は乳児医療費助成終了から満6歳に達した月の末日まで、通院は満5歳に達した月の末日まで)

○ファミリー・サポート・センターを開設

子育て支援センター内にファミリー・サポート・センターが4月1日にオープンしました。

働く人々の仕事と子育ての両立を支援するため、援助を受けた人として人との仲介を行います。

○次世代育成支援対策行動計画を策定



次代の社会を担う子どもを安心して産むことができ、健康やかに育てることができ、社会環境を形成するため、平成17年度から実施する次世代育成支援計画を策定します。

○老人短期入所施設の整備に補助

医療法人社団慶友会キタムラによる在宅複合型施設の整備に対し、借入金償還利子の一部補助を行います。

○養護老人ホームの運営を委託

4月から施設の管理運営を社会福祉法人小千谷北魚沼福祉会に委託しました。また、渡り廊下やエレベーターの設置などの施設整備を行います。

○健康センターの施設を改修

正面玄関の出入口を自動ドアに改修し、来庁者(乳幼児帯同者・要介助者など)の負担を軽減します。

○下水道事業の推進

今年度も、城川地区、東小千谷地区、横渡地区の市街地周辺部を主体として整備を進め、汚水処理区域を拡大します。

○農業集落排水事業の推進

岩沢地区において施設整備を進めており、今年度は汚水処理施設の建設を予定しています。また、上片貝地区の事業を開始します。

○合併処理浄化槽設置を支援

公共下水道事業や農業集落排水事業の予定処理地域以外の地域における浄化槽設置に対し、引き続き補助を行います。

②ふれあい支えあう福祉社会づくり

在宅心身障害者介護手当	242万円
身体障害者施設訓練等支援事業	9668万円
知的障害者施設訓練支援事業	1億1908万円
在宅介護支援センター運営事業	1534万円
在宅ねたきり老人介護手当	2938万円
介護予防・地域支え合い事業	6599万円
養護老人ホーム管理運営経費	1億5739万円
次世代育成支援対策行動計画策定経費(新規)	300万円
未満児保育促進事業補助	666万円
放課後児童健全育成事業(拡充)	607万円
保育所施設整備事業	1441万円
子育て支援事業(ファミリーサポートセンター設立・保育サポーター派遣・子育て支援センター経費(拡充))	2473万円
市制50周年記念健康づくり推進事業	588万円
健康診査事業	6775万円
がん検診事業	6238万円
乳児医療費助成事業	1564万円
幼児医療費助成事業	5779万円
健康センター施設改修(新規)	250万円
国民健康保険給付費	2億1896万円
総合データバンク事業	625万円
人間ドック助成事業	1890万円
老人保健医療諸費	4億7743万円
介護サービス給付費	2億4681万円
支援サービス給付費	3081万円
高額介護サービス費	1430万円

③快適でうるおいある生活環境づくり

生ごみ処理器購入費補助	103万円
ごみ収集場所整備補助	200万円
資源物集団回収奨励事業	800万円

○環境基本計画を策定

環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、基本的な計画を策定します。

○古紙回収のモデル事業の実施

実施地域は昨年に引き続き東小千谷地区と新規に西小千谷地区で取組みます。

○ガス供給設備、水道施設を整備

ガス事業では、一定年数を経過したガス管の布設替とガス入整圧設備の更新を行います。水道事業では、安定給水確保のため水道管の布設替と計測設備の整備を行います。

○ガス熱量変更事業を開始

今後予想される供給設備への

投資の抑制により、ガス事業の安定化を図るため、今年度から4カ年計画で熱量変更(13A化)を行います。

○サンクリーン時水の煙突を改修

焼却処理施設サンクリーン時水の煙突内面の腐食防止のため、昨年に引き続き改修します。

④創造力と活気に満ちた産業づくり

○農村都市共生事業に着手



農村の保有する地域資源の活用や「食と農」の発信による農村と都市との交流、対流を深め、共生することにより地域の活性化を進め

る「農村都市共生事業」に着手します。

主な事業は、自然環境を活かした農業体験ができる市民農園整備、宿泊ができる滞在型市民農園整備や湧水池、ため池の水辺環境整備等を進め、農業や農的な暮らしの体験による交流人口の拡大を進めるための整備を行うものです。

今年度は農村と都市との交流・共生のステージとなる市民農園滞在型・日帰り型などの整備を行います。

○堆肥センターの供用を開始

堆肥センターが、4月1日に供用を開始しました。

施設の管理運営をJA越後おぢやに委託しました。

○KHV対策融資制度の創設

鯉ヘルペスウイルス病により、移動自粛などで被害を受けた鯉養殖業者に対し、経営を確保するため、利子補給を行います。

○生産調整の推進を支援

「米づくりの本来あるべき姿」の構築に向け事業の円滑な推進を図るため、農家組合、転作実施団体に対し、市として独自の上乗せ助成を行います。

●環境基本計画策定(拡充)	1000万円
●合併処理浄化槽設置整備事業	2909万円
●古紙回収モデル事業(拡充)	56万円
●市制50周年記念克雪対策事業	520万円
●克雪住宅普及事業	1億8057万円
●除雪対策経費	3億2063万円
●融雪施設整備助成事業	2700万円
●融雪施設整備事業	5502万円
●消防施設整備事業	1575万円
●公共下水道汚水管渠工事	7億3800万円
●岩沢地区農業集落排水事業	6億5276万円
●上片貝地区農業集落排水事業	9319万円
●ガス供給設備整備事業(導管ほか)	3億5661万円
●ガス熱量変更(13A化)事業(新規)	780万円
●水道施設整備事業(配水管ほか)	2億8949万円
●し尿処理事業	9639万円
●可燃ごみ処理事業	1億5622万円
●サンクリーン時水煙突改修	3500万円
●不燃ごみ処理事業	1億8836万円
④創造力と活気に満ちた産業づくり	
●NPO法人設立活動費補助	150万円
●小千谷情報処理技能者養成施設運営費補助(新規)	260万円
●地域特産農作物開発事業(新規)	45万円
●KHV対策融資制度(利子補給)(新規)	130万円
●定住条件整備促進事業補助(新規)	750万円
●中山間地域等直接支払事業補助	6800万円
●生産調整推進対策奨励補助	2500万円
●県営ほ場整備事業負担金	1382万円
●県営ため池等整備事業負担金	2265万円
●県営かんがい排水事業負担金(新規)	475万円

○**県営かんがい排水事業の実施**

今年度から県が事業主体となつて着手する小栗田原地区のかんがい排水事業に対して、負担金を支出します。

○**コミュニティバスモデル事業を実施**

生活交通確保計画に基づき、市が地域に車両を貸与し、地域が自ら運行・管理運営を行う生活交通確保手段としてのモデル事業にかかる経費の一



部を補助します。

○**中心市街地活性化事業に補助**

小千谷市TMO構想に基づき、商工会議所などが実施する商業活性化事業に要する経費に対し、補助を行います。

○**TMO小千谷の運営に補助**

TMO小千谷の運営に要する経費の一部に対し、補助を行います。

○**商工業融資資金を預託**

地方産業育成資金預託
中小企業設備改善資金預託
小規模企業振興資金預託
商工組合中央金庫預託

⑤**豊かな自然と調和のとれた都市基盤づくり**

○**住宅新築資金を融資**

市内に住宅を新築する人に対して、住宅新築資金の融資を行います。(貸付限度額700万円、利率2.25%、期間20年以内)住宅屋根の克雪化に対する融資と併せ、1000万円まで融資を受けることができます。

○**道路網の継続的整備の促進**

国・県と連携し、継続的

に国道117号、291号、351号などの幹線をはじめとした総合的な道路網整備を促進していきます。市道についても計画的にきめ細かな整備を進めます。

○**東小千谷地区の都市計画を変更**

東小千谷地区の新たなまちづくりのため、用途地域や都市計画道路などの都市

中小企業不況対策資金預託
新技術新製品開発資金預託
中小企業経営安定資金預託
中小企業活性化支援資金預託

○**NPO法人設立を支援**

市民の主体性を持った社会活動を支援するため、引き続きNPO法人設立に要する経費に対し、補助を行います。

○**小千谷情報処理技能者養成施設の運営費に補助**

コンピュータ・カレッジ信濃川テクノ・アカデミーの学生募集などの運営にかかる経費の一部を補助します。

計画の検討を行います。

○**優良宅地開発事業に補助**

城内地内と元中子地内で予定されている優良宅地開発に対し、補助を行います。

○**地域情報化を推進**

地域情報化推進のため、第3セクターなどが行う施設整備事業に対し補助を行います。

- 土地改良施設維持管理適正化事業補助 . . . 600万円
- 農業農村整備事業 . . . 2025万円
- 県営中山間地域総合整備事業負担金 . . . 4063万円
- 農村都市共生事業(新規) . . . 1億5918万円
- 堆肥センター運営経費(新規) . . . 984万円
- 林道舗装事業 . . . 1804万円
- 森林整備地域活動支援事業補助(新規) . . . 200万円
- コミュニティバスモデル事業(新規) . . . 10万円
- 中心市街地活性化事業補助 . . . 294万円
- TMO小千谷運営費補助(新規) . . . 180万円
- 商工業融資資金預託 . . . 7億4170万円

⑤**豊かな自然と調和のとれた都市基盤づくり**

- 地域情報化推進事業(新規) . . . 5615万円
- 国土調査事業 . . . 4155万円
- 塩殿細島線災害防除事業(新規) . . . 2091万円
- 西小千谷1号線道路改良事業 . . . 9950万円
- 栄町日吉線歩道整備事業 . . . 2450万円
- 道路橋りょう新設改良事業 . . . 2億2126万円
- 河川整備事業 . . . 2419万円
- 東小千谷地区都市計画変更業務経費(新規) . . . 600万円
- 優良宅地開発事業補助(新規) . . . 2500万円
- 東栄元中子線整備事業 . . . 9814万円
- 住宅建築資金融資事業 . . . 1億7700万円
- 公営住宅施設整備事業 . . . 4852万円
- 信濃川右岸堤防改修事業推進
- 国道117号千谷島環状線道路改良事業推進

⑥心がかよう交流のネットワークづくり

○観光案内板を設置

市外からの観光誘客促進のため、観光案内板の設置を年次計画で進めます。

○地域交流の推進

首都圏での雪を利用したイベントなどを企画し、当

市の宣伝を行うとともに交流を進めます。

○町内集会施設等の整備に補助

町内集会施設等の新築や大規模修繕に対し補助を行います。

○市コミュニティセンターを整備

市のコミュニティセンターの屋根防水工事などを行います。

○地域振興への支援

地域における課題を把握し、その解決に向けた具体的な対策を地域住民自ら検討し、地域総合計画を策定するための支援などを行います。

○片貝総合センターがオープン

片貝総合センターは、9月オープンを予定し地域活動支援、支所、公民館、地域福祉推進機能などを備えた複合施設です。

○次期総合計画の策定を開始

当市の行財政運営の指針である第三次小千谷市総合開発計画の計画期間が平成17年度で満了となるため、

次期総合計画を今度から2年間で策定します。

策定にあたっては、市民意識調査の実施と公募を含めた民間委員と協働で行います。

○行政改革の推進

民間委員による行政改革推進委員会を開催し、行政改革推進状況について審議を行います。平成16年度の主な実行計画は次のとおりです。

●市民と行政の役割分担について総合的な検討のため、民間委員によるまちづくり検討委員会を設置します。

●ガス水道料金、下水道使用料、農業集落排水事業使用料の徴収事務を統合します。

●簡易な測量業務をCADシステムにより行うための技術の習得を進めます。

●各種補助金の見直しのため、民間委員による補助金等検討委員会を設置します。

○男女共同参画プランの推進

「おぢや男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画社会を実現するための事業として、啓発のための市民フォーラムや地域会議などを開催します。

○職員研修の重点実施

各種研修に派遣し、職務の改善と職員の資質向上に努めるとともに、人事考課研修を継続して実施します。

⑥心がかよう交流のネットワークづくり

●地域交流推進事業	196万円
●山本山景観形成事業	200万円
●観光施設整備事業	990万円
●市制50周年記念おぢやまつり支援(拡充)	790万円
●市制50周年記念引き万灯制作費補助(新規)	250万円
●町内集会施設等整備事業費補助	1120万円
●コミュニティセンター整備事業	500万円
●市制50周年記念利用券配布事業	1507万円

⑦計画の推進のために

●職員重点研修(企業派遣研修・人事考課研修)	70万円
●市制施行50周年記念事業(拡充)	1570万円
●地域振興支援事業	144万円
●片貝総合センター建設事業(拡充)	2億3537万円
●片貝総合センター運営経費(新規)	1355万円
●市制施行50周年記念誌・DVDビデオ製作事業	1266万円
●行政改革推進委員会経費	14万円
●次期総合開発計画策定(新規)	247万円
●男女共同参画推進事業	169万円
●行政改革推進経費	720万円
●行政改革推進に伴う主な経費削減など	△827万円

小千谷市褒賞^{ほう}条例褒賞者表彰式

市制施行記念日に5人の方を表彰

小千谷市の50回目の市制施行記念日にあたる3月10日(水)に、市政に貢献された5人の方が小千谷市褒賞条例に基づき市役所で表彰されました。



3月10日表彰された褒賞者と市関係者

表彰を受けられたみなさん

金子栄輝さん (四ツ子)

農業委員会委員として、永い間農地行政の振興に尽くされました。

水口正行さん (日吉2)

町内会長として、永い間市の行政事務に協力し、市政の伸長に尽くされました。

樋口紀和さん (北山)

消防団員として永い間、防災業務にあたられたほか、団員の指導育成に尽くされました。

久保田陽子さん (東栄1)

市議会議員として永い間、地方自治の興隆に尽くされました。

板垣厚一 (新潟市)

小千谷市発展のため私財(土地)を寄付されました。

市役所人事異動

小千谷市と小千谷地域広域事務組合は、平成16年4月1日付けで人事異動を行いました。ここでは係長以上を掲載します。

※氏名の後の()は前職です。

小千谷市分

異動(平成16年4月1日付)

○一般事務職

【課長級】

- ▽企画財政課長・吉沢栄一(社会体育課長) ▽総務課長・太刀川俊一(議世事務局長) ▽社会体育課長・平沢豊(監査委員事務局長) ▽議世事務局長・南雲信一(健康福祉課長)
- ▽会計課長・山岸明夫(学校教育課課長補佐昇任) ▽健康福祉課長・南雲信(建設課課長補佐昇任) ▽監査委員事務局長・友田ムツ子(高齢福祉課課長補佐昇任)

【課長補佐級】

- ▽都市開発課課長補佐・品田茂(片貝支所長) ▽農林課課長補佐・渡辺靖雄(社会教育課課長補佐) ▽学校教育課課長補佐・瀬沼賢一(養護老人ホーム園長) ▽高齢福祉課課長補佐・佐藤勉(税務課課長補佐) ▽建設課課長補佐・平沢肇(都市開発課課長補佐) ▽商工観光課課長補佐・久保田幾規(広域事務組合総務課長) ▽税務課課長補佐・仲巴津夫(市民生活課保険年金係長昇任) ▽社会教育課課長補佐・竹田幸雄(総務課庶務係長昇任)

【係長級】

- ▽市民生活課課長・和田義弘(社会体育課社会体育係長) ▽都市開発課都市計画係長・新保誠(建設課克雪係長)
- ▽建設課克雪係長・佐藤正義(養護老人ホーム庶務指導係長)
- ▽建設課管理係長・草野薫(企画財政課企画係長) ▽健康センター予防係長・瀬沼澄子(農林課農業委員会係長) ▽農林課農都共生係長・久保田千昭(岩沢地域振興支援担当)
- ▽商工観光課観光係長・長橋清(都市開発課都市計画係長)
- ▽高齢福祉課高齢福祉係長・小林喜一郎(企画財政課副参事)
- ▽農林課農業委員会係長・新野弘幸(図書館図書係長)
- ▽企画財政課企画係長・渡辺辰男(建設課管理係長)

市役所の組織機構が変わりました

農林課に農都共生推進室を設置

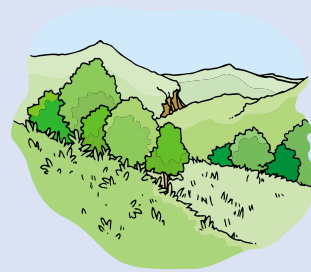
4月1日(木)から、市役所の組織機構の一部を変更しました。

農林課内に農都共生推進室を設置しました。

地域資源の活用や「食と農」の発信による農村と都市との交流・対流を深め、

共生することにより地域の活性化を進めるためのもです。

農都共生推進室には市民農園、田園住宅地の整備などを担当する農都共生係を設置しました。



上片貝小学校閉校

129年の歴史に幕を下ろす

上片貝小学校が3月31日で閉校となり、3月6日(出)、閉校記念式典とお別れ会が行われました。

上片貝小学校は明治7年に第6中学区第23番小学吉谷校付属片貝校として設立認可され、以来129年間の長い歴史の中で、1,191人

の卒業生を送り出しました。

式典では18人の児童がリレー形式で学校生活の思い出や、4月からそれぞれ通う学校で頑張ることを誓った「お別れの言葉」を替わることができるを述べました。

なお、閉校により、上片貝の子どもたちは、4月から小千谷小学校に通うこととなります。



「お別れの言葉」を述べる児童たち

▽総務課庶務係長・樋口雅春(高齢福祉課高齢福祉係長)

▽社会体育課社会体育係長・和田尚(商工観光課観光係長)

▽税務課市民税係長・浅田時哉(税務課主幹昇任)▽図書館

図書係長・佐々木巳枝子(図書館主査昇任)▽片貝地域振興

支援担当・岡田正夫(ガス水道局主査昇任)▽岩沢地域振興

支援担当・篠田淳一(ガス水道局主査昇任)

○保育士

【園長級】▽西保育園長・榎田とみ子(すみれ保育園長)

▽すみれ保育園長・斎藤裕子(わかば保育園長)▽わかば保

育園長・和田千栄子(さくら保育園長)▽さくら保育園長・

田村恵美子(岩沢保育園真人分園主幹昇任)

小千谷地域広域事務組合

異動(平成16年4月1日付)

○一般事務

【課長補佐級】▽総務課長・佐藤卓(健康センター予防係長昇任)

○消防職員

【課長級】▽消防本部次長兼消防署長・篠田敏治(庶務課長昇任)

【課長補佐級】

▽警防課長・木島祥司(川口出張所長)▽庶務課長・風間隆

一(警防課長)▽川口出張所長・野沢弘明(山古志出張所長)

▽予防課長・田中錦市(警防係長昇任)

【係長級】

▽庶務課通信指令係長・斎藤伸志(山古志出張所副出張所長)

▽予防課危険物係長・新保久(庶務課通信指令係長)▽山古

志出張所長・伊佐勉(予防課危険物係長)▽山古志出張所副

出張所長・濁川行雄(警防課消防司令補昇任)▽警防課警防

係長・中野正和(山古志出張所消防司令補昇任)

退職(平成16年3月31日付)

【課長】▽総務課長・篠田英哉▽企画財政課長・山賀一雄

▽会計課長・小坂一男▽消防本部次長兼消防署長・西脇英郎



「市環境基本計画」を諮問

「小千谷市環境基本計画」の策定について、3月23日(火)市長から小千谷市環境審議会（会長＝藤田昌一さん、委員15人）に諮問（識者の意見を求めること）が行われました。

環境基本計画とは、環境の保全に関する長期的な施策と、その施策を総合的・計画的に行うために必要な事項を定めるものです。環境審議会では、今後、市民策定会議・環境調整会議などを経た環境基本計画の内容についての審議を行い、平成16年度中に市長へ答申（意見などを詳しく申し述べること）を行う予定です。



保育園、幼稚園で別れの卒園式

市内の各保育園・幼稚園で卒園式が行われました。

西保育園でも、3月27日(土)に卒園式が行われ、25人の園児たちが園長先生から一人ひとり卒園証書をもらい、みんなの前で保育園での思い出を話しました。

見つめる保護者の中にはハンカチで目頭を押さえる姿が見られました。

この3月には、市内の保育園では236人、幼稚園では169人の園児が卒園を迎えました。



明るい家庭づくり講演会 落語家の桂才賀さんが講演

明るい家庭づくり講演会が3月16日(水)市民会館で開催され、落語家で少年院篤志面接委員でもある桂才賀さんが講演しました。

桂才賀さんは落語家として高座に上がる傍ら、各地の少年院の慰問活動を続けられています。

こうした経験をもとに犯罪を犯してしまった少年少女からのメッセージを交えながら「大人が子どもを叱ること」の大切さを話しました。

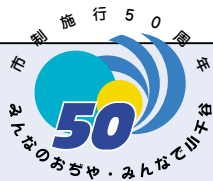


小千谷市スポーツ振興の集い 功労者や優秀選手などを表彰

3月21日(祝)サンプラザで「小千谷市スポーツ振興の集い」が開催されました。

小千谷勢は今年度もスキー、陸上競技などさまざまな種目で国体、インターハイなどで活躍するなどし、意気あがる集いとなりました。

今年度表彰を受けた方々は功労者3人や優秀指導者2人、優秀選手80人、児童奨励賞39人のみなさんで、佐藤体育協会長から1人ずつ表彰されました。



市制50周年

50人に

聞きました

佐藤奈津美さん（山寺、学生）

（4月2日「祭や倶楽部のメンバー」市民会館にて）

「小千谷」と聞いてイメージするものといえば、駅前の地下道にもあるように「錦鯉」ですね。

小千谷で好きなものとしては「おぢやまつり」です。にぎやかなところが良いと思います。私は約1年前から「よさこい」を始め、「祭や倶楽部」のメンバーになりました。私は「よさこい」を一目見たときから、パワーとそのカッコよさに惹かれました。「よさこい」はどこでも人気がありますので「おぢやまつり」のほかに、よさこいの祭りを作ってもらいたいと思います。また、山本山の菜の花はとてもきれいで良いと思いますので、何か観光になるイベントを考えたらどうでしょうか。

小千谷の人は心が暖かいと思います。その心をこれからもずっと受け継いでいてもらいたいと思います。



中村孝博さん（土川1、学生）

（4月2日総合体育館トレーニングルームにて）

私は中学2年生のときに大分県から小千谷に来ました。

小千谷は母の実家でもありますので、小学生のころ夏休みに来たことがありました。そのころの思い出として小千谷という雪国で年中寒いようなイメージを持っていましたが、夏の暑さが意外だったことを覚えています。

小千谷は体育館など施設が整っていると思いますし、最近大きな店が出来て、割と住みやすいところだと感じています。小千谷の食べ物としては「ちまき」が好きです。大分にはない食べ物です。

不便を感じているところとしては、市内にポーリング場がないことです。

これからも受け継いでもらいたいものは、おぢやまつりの市民総参加の花火です。市民が協力して花火を打ち上げるということに意義がありますし、華やかで良いと思います。

※このコーナーでは、小千谷と聞いてイメージするもの、小千谷の好きなところ、市に望むことなどについてお聞きしています。



もうすぐ1年生！

「あつまれ新1年生の会」

市内の3幼稚園の主催で、「あつまれ新1年生の会」が3月13日(土)市民会館で開催されました。

小学校への入学に、夢と希望がいっぱいの新1年生は、ひばり幼稚園園長先生や教育長のあいさつに大きな声で「ハイッ！」と返事をするなど、うれしくてたまらない様子です。

会場では、幼稚園の先生方によるお話しボックス「ジャックと豆の木」や民族衣装ダンス、新1年生全員がステージに上がっての体操などが行われ、新1年生は大喜びでした。

新1年生には最後に、つくし幼稚園大滝良子先生から市の花すいせんをイメージした詩がプレゼントされました。

魚沼線の歌

魚沼線は大正時代から昭和59年の廃止まで小千谷の人たちに親しまれました。片貝町に住む私は、上ノ山の中学にこの魚沼線で通学しました。平澤駅で降り、そこから歩いて通ったものです。

当時、来迎寺・岩野（現越路町）・片貝・五辺高梨から魚沼線を利用して通学していました。女子の方は、西小千谷駅で下車されたよ



高梨発西小千谷行き魚沼線列車

うです。なにしろ戦争の最中でしたし、別の車両に乗りました。

その当時歌われた魚沼線の歌がありましたのでご紹介したいと思います。

残念ながら作詞者、作曲者とも不明です。

一番

小千谷を後にガタコンと

一銭ピッピ吹き鳴らし

マツチ箱三つ薪焚いて

その名もゆかし魚沼線

二番

平澤過ぎて三軒屋

小川の橋を打ち渡り

八海山も窓のうち

高梨駅に着きにけり

ピッピとは合図に鳴らすホイッスルのことです。小さな車両だったので、マツチ箱と呼んでいました。当時は薪ではなく石炭だったと思います。煙を吐く、長い煙突の付いた、蒸気機関車で、D51のミニミニ版でした。

魚沼線で通勤したところ、知り合いの運転手さんに機関車にこっそり乗せても

らったことがあります。

その運転手さんが機関室の天井からぶら下がっている綱を「引っ張ってみて」と言われたので、恐る恐る引っ張ってみたら、突然ピーという大きな音の汽笛が鳴ったのでびっくりしたことがあります。

この運転手さんは川越市に在住されていて、今でも賀状をくださいます。

そのころ、平澤駅前広場に道祖神が建ててあり、その下にはクローバーが一面にありました。

駅前にはお菓子屋さんがあり、腹がすくとよく煎餅を買って食べたものです。三軒屋では右後方に八海山が見えました。

青菜とツナのサツと煮

■材料（4人分）

青菜1把、ツナ缶1缶、だし汁カップ1/2、しょうゆ大さじ1、酒大さじ2

■作り方

- ①青菜は少しかために茹で、水にとってザルにあげ、4~5cm長さに切って水気を絞る。ツナは缶から出し、油を軽く切る。
- ②鍋に火をかけてツナを入れ、青菜をほぐしながら加え、全体をよく混ぜ、だし汁、しょうゆ、酒を加える。
- ③煮立ったら弱めの中火にして、青菜が好みの柔らかさになるまで煮る。

■栄養価（1人分）

エネルギー151kcal、たんぱく質10.7g、脂質11.1g、塩分1.1g

（調理：小千谷市食生活改善推進委員）



わたしたちの がっこう 東小千谷中学校



できあがった作品を全校の前で発表中

東中では、毎週水曜日の朝「自分を見つめて」の時間を15分間設定しています。3年生が新聞のコラムや本に載っている内容を選び出し、全校生徒がその内容について考え、1000字程度にまとめます。みんなの意見が毎週紹介され、いろいろな考え方があり勉強になります。



今回のコラムは、「あなたは自分と身の回りの人と比較したことがありますか。人と人を比較することについてどう考えますか」という内容です。私は次のようにまとめました。

『私が一番人と比較するのは部活です。やっぱり、他の人ができるのに自分ができないと悔しいし、何かができるとうれしくなります。比較するのは良い事ではないかもしれないけれど、私は比較して悔しいと思っただら、もっとうまくなるように頑張ります。』

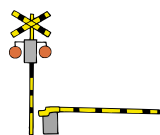
紹介者 2年 諸橋瑠璃子さん

一人ひとりみんな大切な人間
東小千谷中学校

昭和16年度魚沼線汽車通学生
(平澤駅プラットホームにて)



三番 高梨城址 後にして
タキのサカをばのろのろと
池津の瓦県下一
次は工業の片貝市
高梨駅の西側に小高い岡があったようです。戦後、小栗原の開田などで、往時の面影はありません。当時のタキのサカは、現在より急勾配だったののように思われスピードが落ちたように感じました。瓦工場は現存しています。県下一とはずいぶんオーバ



な表現ですが……七五調の関係でそうなったのかもしれません。工業の片貝市？そのころは、桐下駄、ようかん、米菓、栗守酒など職人の町といえるかもしれません。私には四番以降の歌詞があったかどうか、残念ですが覚えていません。

記 ■小栗正和（一之町五区）

ちぢみの里の利用券が当たる

広報クイズ



解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おぢやの感想もあると担当はうれしいのですが...

問題 市制施行50周年記念講演会で講師をされる毛利衛さんが乗ったスペースシャトルは何という名前だったでしょう。うか。

- ①コロンビア号 ②エンデバー号
- ③エンタープライズ号

応募先 〒947-8501 小千谷市役所総務課広報広聴係あて（住所不要）

締切 4月24日（当日消印有効）

3月号の答えは、③38機でした。抽選の結果次の方が当選しました。

風間喜久治さん 小林眞基子さん
小池幸子さん

小千谷市堆肥センターが池ヶ原地区内に完成し、3月30日(火)竣工式が開かれました。この施設は家畜の排泄物などを発酵処理して再資源化するものです。資源循環型社会の実現に向け、「安全でおいしい」「食の発信地」をめざす農業の基礎を支える施設です。

4月1日(水)から本格稼働しました。JA越後おぢやに委託により管理運営が行われています。



施設の概要

生産振興総合対策事業（耕畜連携・資源循環総合対策事業）

- 総事業費／2億7127万6千円
- 施設面積／1,705.1㎡
- 処理日数／60日
- 処理能力／10トン／日（牛糞7トン、キノコ廃床600kg、食品残飯100kg、粉殻2.4トン）

有機農業を推進する 小千谷市堆肥センター 完成

最優秀賞前原さんの「夢は実現します」



小千谷写真コンテスト 入賞者発表

小千谷観光協会 ☎83-3512

193点の応募があり、審査の結果次の作品が入賞しました（敬称略）。

- 最優秀賞／夢は実現します（前原良道・埼玉県）
- 優秀賞／菜の花満開（山本敏夫・城内4）、宵桜（桜井博之・堀之内町）
- 入賞／夜空の彩（野口正士・埼玉県）、雪原の日の出（金子武・群馬県）、僕も乗りたいなー（鶴崎與四郎・群馬県）遊覧そり（植木元・柏崎市）
- 佳作／正四尺玉（齊藤欣治・埼玉県）、大物登場（栗山泰一郎・長岡市）、クライマックス（栗山泰一郎・長岡市）、白熱の角突き（小嶋京子・山形県）、雪のふるさと（篠田貞夫・長岡市）、はざ木（外山和子・湯之谷村）、仲良し（大淵順次・平沢2）、市民のステージⅡ（大淵順次・平沢2）、山本山昇陽（相田保・三条市）、大きな口だなー（和田フサ子・城内2）
- 小千谷縮賞／心ろ弾む日（廣瀬克世・群馬県）

市内各施設で展示していますのでぜひご覧ください。

- ちぢみの里／4月27日(火)まで
- サンプラザ／4月29日(木)～5月12日(水)
- 新潟ふるさと村（新潟市）／5月15日(土)～5月23日(日)
- 小千谷郵便局／6月1日(火)～6月15日(火)



図書館だより

図書館 ☎82・2724

図書館ホームページも
ご覧ください

<http://www.lib.ojiya.niigata.jp/>

4月、新しい出会いの季節です。市外から転入された新市民のみなさん、ようこそ！これをご縁にご家族みなさんで図書館を利用してみませんか。

そしてまだ図書館に行ったことがないという方、ぜひ一度足を運んでみてください。心からお待ちしています。

<市立図書館利用案内>

- ◎開館時間／午前10時～午後6時
- ◎休館日／毎週月曜日・祝日・年末年始等
- ◎館外貸出／
図書・雑誌／5冊以内2週間
ビデオ・紙芝居／2巻以内1週間
- ◎貸出カード／

はじめて申し込むときは、住所を確認できるもの（免許証・保険証など）をお持ちください。その場で発行します。あとは3年ごとに更新します。

※住所や電話番号などに変更があった場合はその都度お申し出ください。カードは継続して使用できます。

ホームページもご覧ください

<http://www.lib.ojiya.niigata.jp/>

ここから「インターネット予約」も受付しています。ご希望の方は、最初だけご来館のうえパスワードの登録をしてください。

ボランティアグループ5月のおはなし会

- 毎週火曜日 午後3時30分～4時
5月11日、13日、25日
- 毎月第3日曜日 午後2時～2時30分
5月16日
- 会場／図書館1階おはなしのへや

☆「こども図書館春のつどい」5月15日(土)



貴重な自然環境が今も残る郡殿の池

『郡殿の池』生物と浮島

県文化財に指定

吉谷の「郡殿の池」が3月30日付けで県文化財として指定されました。

みなさんもご存知の郡殿の池は、浮島や珍しいトンボや植物が観察できる貴重な自然環境があることで有名です。一例をあげると、ミツガシワやモウセンゴケなどの湿原に良く見られる植物や、エゾ

イトトンボやオゼイトトンボなどの寒冷な地域の池や湿原に良く見られるトンボ、そして、池に漂う浮島を観察することができます。

今回、県文化財として高く評価されたのは、その自然環境が大変よく保護されていることに加えて、地元保存会や小学校児童が愛着

を持って保護・管理している点です。

市民のみなさんにもぜひ、この貴重な自然環境を体験していただきたいと思えます。そして、この大切な文化財を後の世代まで残していけるように、市民のみなさん全員で愛着を持って保護や管理をしていきたいと思います。

この指定で市内の県指定文化財は、平成13年3月に指定を受けた魚沼神社大般若経につき、11件目となりました。

うぶごえ教室

- 日時／5月18日(火)、午前9時～正午
- 対象／妊婦、1歳未満の子どもの母親など
- 会場／健康センター
- 内容／母乳育児と妊娠中、産後の過ごし方などについて・料理実習、会食交流会
- 持ち物／母子健康手帳・エプロン、三角布
- 参加費／無料
- 申込／5月14日(金)まで お子さん、ご夫婦ご一緒でも参加できます。

思春期保健電話相談

思春期の性や体の悩み・性感染症、避妊・不妊、その他に更年期障害などについて、思春期保健相談士が、相談をお受けします。また、来所相談にも応じます。

- 日時／5月28日(金)、午後7時～9時
- 受付／健康センター ☎ 8 3 - 3 6 4 0

心の健康相談

心が沈みがち、元気が出ない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医師がお受けします。

- 日時／5月17日(月)午後1時半～3時
- 会場／健康センター
- 申込締切／5月14日(金)

思春期の子を持つ親等の健康教室

思春期の子を持つ親等を対象に、思春期に生じる心身の変化や健康、また家庭での性教育のあり方などについての健康教室を開催します。

- 日時／5月28日(金)、午後7時30分～9時
- 場所／健康センター
- 講師／思春期保健電話相談士（助産師）など
- ☎ 8 3 - 3 6 4 0

痴呆老人をお世話する家族のつどい

介護で困っていることや工夫などの意見交換をしませんか。申込は不要、当日会場においてください。

- 日時／5月25日(火)、午後1時30分～3時30分
- 内容／座談会「話してみると気持ちが楽になるね」
- 会場／健康センター

にせ健康センター職員注意

最近、健康センター職員を名乗って「足つぼマッサージに伺いたいので、都合のよい日を教えて欲しい」という電話があったという通報が健康センターにありました。

健康センターでは、市民のみなさんのお宅を訪問して直接治療をするということはありませんので注意してください。

乳幼児の健康診断

会場は健康センターです

4ヵ月児健康診査

- 日時／5月20日(休)、午後1時～1時15分受付
- 対象／平成15年12月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ
- その他／離乳食講習会を同時実施。

10ヵ月児健康診査

- 日時／5月19日(休)、午後1時～1時15分受付
- 対象／平成15年6月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、替え用のオムツ
- その他／離乳食後期の講習会を同時実施。

1歳6ヵ月児健康診査

- 日時／5月25日(火)、午後1時～1時20分受付
- 対象／平成14年10月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳
- その他／歯科健診を同時に行います。歯をみがいてきてください。

2歳児歯科健診

- 日時／5月21日(金)、午前9時～9時10分受付
- 対象／平成14年4月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用の歯ブラシ
- その他／乳幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいてきてください。

3歳児健康診査

- 日時／5月26日(休)、午後1時～1時20分受付
- 対象／平成13年4月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、目と耳のアンケート
- その他／尿検査、歯科検診を同時に行います。歯をみがいてきてください。また、会場で採尿しにくいお子さんは、清潔な容器に入れてお持ちください。

*神経芽細胞腫検査の休止に伴い、これまで4ヵ月児健診で配布していた検査セットは今後行いません。

*発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においてください。

献血バスゆうあい号

みなさんのご協力をお願いします。

全血献血

- 期日／5月28日(金)
- 時間・会場／▽午後1時30分～午後4時、理研精機(株)

献血功労者の表彰

次の方が表彰されました。(敬称略)

- 献血回数10回
- ▼上村守(東栄1) ▼竹内浩治(千谷) ▼和田健一(平沢1) ▼島川文子(平沢1) ▼込田善孝(滝谷)

健康 の情報



5月の予定

胸部レントゲン検査・基本健康診査日程表

対象	月日	受付時間	会場
西中	5.7(金)	9:00~9:30	西中集落センター
山本		10:30~11:00	山本振興会館
稲荷町、平成2丁目		13:30~15:00	市民会館
上片貝	5.10(月)	9:00~10:00	上片貝公会堂
塩殿、卯ノ木		13:00~13:30	塩殿ふれあいセンター
池ヶ原、池中新田、古田		14:15~15:00	池ヶ原コミュニティセンター
土川1・2丁目	5.11(火)	9:00~11:00	土川会館
		13:00~14:30	
栄町	5.12(水)	9:00~11:00	富久寿荘
元町、日吉1丁目		13:00~14:30	
日吉2丁目・船岡1~3丁目	5.13(木)	9:00~11:00	富久寿荘
		13:00~14:30	
千谷	5.14(金)	9:00~10:45	千谷多目的集会所センター
時水、藪川、両新田		13:00~15:00	城山開発センター
三仏生	5.17(月)	9:00~11:00	三仏生多目的集会所センター
		13:00~14:00	

胃集団検診日程表

対象	月日	受付時間	会場
片貝(五辺、高梨を除く)	5.27(木)	8:30~11:00	片貝公民館
上片貝	5.28(金)	9:00~11:00	上片貝公会堂
塩殿、卯ノ木	5.28(金)	7:30~8:00	塩殿ふれあいセンター

子宮がん・乳がん検診日程表

対象	月日	受付時間	会場
東小千谷地区 山辺地区 吉谷地区 城川地区	5.10(月) 5.17(月) 5.24(月) 5.31(月)	13:45~14:30 外科外来前で、 両検診を同時に 受け付けます。	小千谷総合病院
東小千谷地区 山辺地区 吉谷地区 城川地区	5.10(月) 5.17(月) 5.24(月) 5.31(月)	13:30~14:00 総合受付前で、両 検診を同時に受け 付けます。	魚沼病院
東小千谷地区 山辺地区 吉谷地区 城川地区	5.7(金) 5.11(火) 5.14(金) 5.18(火) 5.21(金) 5.25(火) 5.28(金)	9:00~12:30 15:00~17:30 両検診を同時に 受け付けます。	森平レディース クリニック

各種検診のご案内

指定された日時、会場で受診できない方は、都合のよい会場で受けてください。

受診通知書が届いていない方で、受診を希望する方は、健康センターにご連絡ください。

胸部レントゲン検査(結核定期健康診断)

結核予防法で受診が義務付けられています。職場・学校・病院などで検査を受ける機会のない方は受診してください。

■対象/16歳以上(学生を除く)

■料金/無料

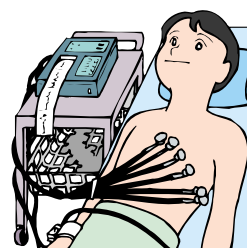
基本健康診査

生活習慣病予防のため、年に1回は健診を受けましょう。

■対象/16歳以上

■検査項目/計測・尿検査・問診・血圧測定・診察・血液検査・心電図・眼底検査

■料金/無料



胃集団検診

■対象/40歳以上の方

■料金/1,000円(70歳以上になる方は無料)

■大腸がん検診を希望する方は、胃検診会場でお申込ください。容器を配布します。

子宮がん・乳がん検診

必ず個人通知が届いてから受診してください。指定された日が都合の悪い方は、日程表の日時にお出かけください。

■日時/表のとおり

■対象/30歳以上の女性、

■料金/子宮がん1,000円・乳がん300円(今年度70歳以上の方は無料)

■その他/申し込みをされていなくて、検診を希望される方は、健康センターへご連絡ください。

お年寄りの心の相談会

物忘れがひどい、ボケ症状などでお困りの方やその家族の相談を精神科医師が無料でお受けします。

■日時/5月24日(月)午後1時30分~3時30分

■会場/健康センター

■83-3640



国民健康保険税 納税通知書を発送

税務課 ☎83-3508

4月15日(木)に国民健康保険税の納税通知書(4月～6月納付分)を発送します。

今回の納税通知書に記載された金額は、住民税などが確定しないために、仮に決定したものです。平成16年度国民健康保険税の年間支払額は、7月に確定してから改めて通知します。

なお4月～6月中に社会保険加入などの理由により国民健康保険でなくなった場合でも納めていただくことがあります。詳しくはお届けの際にお尋ねください。

○4月は就職など異動の多い時期です。変更があった場合は、お早めに届け出ください。

○納税には便利で簡単な口座振替をお勧めします。口座振替の依頼は市内金融機関の窓口でお申込みください。

- 保険税のお問い合わせ/税務課 ☎83-3508
- 変更届などの窓口/市民生活課 ☎83-3509

平成16年度課税分所得証明などの発行

税務課 ☎83-3508

平成16年度課税分「所得証明」などは、6月15日(火)から発行します。

ただし、市・県民税を給与天引きで納めている方は、5月14日(金)からとなります。

※申請の際には、印鑑が必要です。



第59回県展作品募集

公民館 ☎82-9111

小千谷でも開催される第59回県展の作品を募集します。

- 搬入日時/5月22日(土)、23日(日)、午前10時～午後4時
- 搬入場所/▽洋画・彫刻・工芸＝県民会館ギャラリー
▽書道・写真＝新潟市美術館
▽日本画＝新潟大和▽版画＝新潟三越
- 作品/県展出品を目指した未発表の作品に限る。
- 詳細は出品規定をお読みください。
※出品規定は市民会館にあります。
- 展覧会/▽新潟展＝5月28日(金)～6月7日(月)
▽小千谷展＝7月27日(火)～8月2日(月)



小千谷奨学会職員募集

学校教育課 ☎83-3519

- 採用/調理員1人
- 応募資格/◇性別・学歴一不問
◇年齢一昭和24年4月2日～39年4月1日に生まれた方
- 勤務先/東京都杉並区井草4丁目16番23号 小千谷学生寮
- 勤務条件/住み込み可能な方
- 勤務時間/1週当たり40時間
- 職務内容/寮生の給食
- 給与/市条例・規則に準ずる額
- 採用予定日/6月1日(火)
- 選考方法/面接と書類により選考
- 申込期限/4月19日(月)(持参、郵送とも午後5時必着)
- 応募方法/学校教育課またはハローワークおぢやにある書類に必要事項を記入し、学校教育課へ提出してください。

下水道使用料

農業集落排水処理施設使用料
ガス水道局が収納します

今まで下水道課で行っていた下水道等使用料の収納事務が、4月1日からガス水道局へ移管されました。これにより、ガス水道局が下水道使用料などを収納することになります。

- ガス水道局 ☎82-4115、
- 下水道課 ☎83-3516

市税等の納期限

- 4月30日(金)
- 固定資産税、都市計画税(第1期分)、
- 国民健康保険税(4月分)、
- 介護保険料(4月分)

野球大会の参加者を募集



◆日程
●4月18日(日) 第40回会長杯野球大会
●5月9日(日) 予備日4月25日(日)
●5月16日(日) 第24回議員団杯野球大会
●6月6日(日) 予備日5月16日(日)
●7月11日(日) 第40回節句野球大会
●8月29日(日) 第35回連盟杯お盆野球大会
●9月 第9回サマーベースボール大会

◆大会参加費/5000円(1大会につき) 連盟に登録されたチームは大会参加費は必要ありません。大会に参加される場合は、10日前までに連絡をお願いします。
なお、試合出場チームが8チームを超えた場合は、会場などの都合で参加をお断りする場合があります。
◆連絡先/片貝町野球連盟 FAX 843752

美術工芸教室受講生募集

公民館 ☎82-9111

初心者対象の教室です。どなたでもお気軽にご参加ください。

- 申込/各コース4月30日(金)まで
- 受講料/無料(用具、材料費などは実費)

洋画コース

- 日時/5月7日(金)~7月8日(木)(5月7日以外、毎週木曜日)、午後7時~9時30分
- 会場/市民会館
- 内容/人物
- 定員/30人
- 講師/中村えつさん(長岡市)

日本画コース

- 日時/5月7日(金)~7月7日(水)(5月7日と5月14日以外は毎週水曜日)、午後7時~9時
- 会場/市民会館
- 内容/静物
- 定員/30人
- 講師/田中武夫さん(六日町)



陶芸コース

- 日時/5月7日(金)、14日(金)、21日(金)、28日(金)、29日(土)、6月4日(金)、5日(土)、11日(金)、13日(日)、18日(金)、19日(土)、27日(日)、7月2日(金)、4日(日)、9日(金)、午後6時30分~8時30分(5月7日は午後7時~)
- 会場/市民体育館
- 内容/マグカップ、花瓶、湯飲茶碗などの製作
- 定員/35人
- 講師/陶友会会員
- 材料費/3,500円
- 用意するもの/エプロン、タオル1枚、手ぬぐい1枚、空き缶またはビール瓶1個、広告紙2~3枚、ビニール袋1枚、広口瓶1個



小千谷を描く 写生会

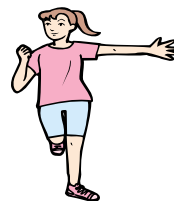
公民館 ☎82-9111

- 美しい小千谷の風景を描きませんか。
- 日時/4月24日(土)、25日(日)(両日とも午前9時市民会館集合、9時30分出発、午後4時終了)
 - 会場/元町、山本山、片貝など(バスで回ります)
 - 定員/40人(定員になりしだい締切)
 - 参加費/無料
 - 持ち物/スケッチ用具、昼食
 - その他/雨天時は中止
 - 申込/4月20日(火)までに、公民館へ申込みください。
 - 問い合わせ/公民館または日本画水曜会・山賀☎82-5524、関川☎82-5106

婦人講座

公民館 ☎82-9111

- いろいろな人との出会いを楽しみながら、「充実したひととき」を過ごしてみませんか。みなさんの参加をお待ちしています。
- 日時/5月18日~3月8日(火曜日)、計10回午後7時30分~9時30分
 - 会場/市民会館ほか
 - 内容/健康講座、市内施設見学、市外研修など
 - 参加費/2,000円
 - 申込/5月7日(金)まで
 - 問い合わせ/公民館または婦人講座・山本チサ子☎82-8133



「にいがた」緑の百年物語
2004春
かけはしの森づくり植樹祭

- 日時/4月29日(祝)午前10時~午後3時
- 会場/かけはしの森(長岡市栖吉町東山ふれあい農業公園、赤城コマランド)
- 集合/午前9時50分まで
- かけはしの森に集合
- 持参するもの/移植ごて、軍手、昼食、飲み物、おわん、はし、長靴、(雨天の場合は雨具)
- 費用/無料
- 内容/植樹、豚汁、ピザづくり、など
- 申込/4月26日(月)まで
- 問い合わせ/新潟県長岡地域振興局企画振興部地域振興課☎38・2507

定例社会保険相談所の開設

長岡社会保険事務所では、平成16年度も定例社会保険相談所を、下記のとおり開設します。

- 日時/毎月第4火曜日午前10時~午後3時(祝日の場合は、翌日)

■場所/小千谷商工会議所
■問い合わせ/長岡社会保険事務所☎36・5141

子育てイベント・相談

わんパーク ☎81-7564

キラキラタイム リズム体操

■日時／4月23日(金)午前10時30分～11時

■内容／お子さんと一緒に思いきり身体を動かして遊びましょう。



■講師／小山明美さん

子育てなんでも相談（個別相談）

■日時／4月26日(月)午前10時～11時30分

子育て中の方や妊産婦の方で心配なことや気になることなどお気軽にご相談ください。

助産師が相談をお受けします。相談を希望する方は4月23日(金)までに予約をしてください。(電話可・無料)

■その他／個別相談の時はお子さんをお預かりします。

おぢやウーマン・カレッジ

公民館 ☎82-9111

おぢやウーマン・カレッジでは学級生を募集します。

楽しく学びながら仲間づくりをしませんか。生活の知恵、健康作り、男女共同参画など、暮らしに役立つ講座です。みなさんの参加をお待ちしています。

■日時／5月13日～12月9日午前9時30分～11時30分（木曜日15回）
(学習内容によっては時間や曜日が一部変更になることがあります)

■会場／市民会館ほか

■内容／仲間づくり、健康講座、リサイクル講座、市外研修など

■参加費／1,000円（学習内容により材料費は実費）

■申込み／4月28日(水)までに公民館へ

外国人のための「日本語教室」

公民館 ☎82-9111

外国人の方を対象に、入門コース1クラス、2年次コース2クラスで日本語の教室を開催します。ご夫婦での参加もできます。読む・書く・話すを楽しく学びましょう。

■期間／5月21日～11月26日毎週金曜日(ただし8月13日(金)は12日(木)計28回)

■時間／午後7時30分～9時

■会場／市民会館

■コースと講師／

①入門コース～川井慧紅さん(中国語教師)

②2年次コースⅠ～西脇フサ子さん(小千谷国際交流の会)

③2年次コースⅡ～佐川通さん(元中学校教師)

■定員／各コース10人程度(受講料は無料)

■テキスト／昨年度と同じテキストです。(本年度から受講される方は、テキスト代5,000円程度が必要、後日徴収)

■申込／4月21日(水)までに公民館へ、次のいずれかの方法でお申込みください。(申込内容：氏名、住所、電話番号、国籍、勤務先、希望コース)
☎82-9111 F A X 82-9112 e-mail culture@city.ojiya.niigata.jp

■面談／4月23日(金)午後7時30分～9時の間、市民会館で行いますのでおいでください。(昨年度受講された方は、面談の必要はありません。)

■その他／保育ルームを設置します。(子ども1人1回300円)希望者はお申込みください。

「JAPANESE LANGUAGE CLASS FOR FOREIGNERS」

Citizen's Public Hall TEL82-9111

We open the Japanese language classroom for foreigners living in Ojiya this year again. This year, we open 1 class of beginner's course and 2 classes of secondary course. Participation in couples of wife and husband also welcomed.

Let's study reading, writing and speaking Japanese language and enjoy your daily life in Japan!!

■Duration: 21, May ~ 26, November. every Friday

(No lessons on 13, August Change to 12, August) Total 28 lessons

■Time: 7:30 ~ 9:00 pm

■Place: Ojiya Civic Center (Shimin Kaikan)

■Lecturer: Mrs. Suiko Kawai (Chinese language teacher) for beginner's course
Mrs. Fusako Nisiwaki (Ojiya International Society) for Secondary course I
Mr. Tooru Sagawa (Former school teacher of English) for Secondary course II

■Limit of course: 10 persons for each course.

■Fee: No charge, but only text cost of about 5,000 yen is necessary for new participant.

■Application: Application should be done until 21, April (Wed) telling your name, address, tel-number, nationality, name of company and level of course.
・ Tell: 82-9111 ・ Fax: 82-9112 ・ e-mail: culture@city.ojiya.niigata.jp

■Interview: Interview for new applicant will be done on 23, April (Fri) 7:30 ~ 9:00 pm at Civic Center (Shimin Kaikan).

■Facility for your children: Our baby-sitting is available for your children.
(300 yen in each case)

お知らせ

Information

小千谷市役所 83・3511(代)
http://www.city.ojiya.niigata.jp/



春の火災予防運動 1日消防署長

4月2日(金)本町で火災予防の広報をする池ヶ原小学校6年生4人のみなさん

人口と世帯数 (3月31日現在)		
男	20,458人	△71 出生 31人
女	20,922人	△78 死亡 40人
合計	41,380人	△149 転入 153人
世帯数	12,348世帯	△19 転出 293人

事故発生状況 (3月31日現在)		
	16年3月まで	15年3月まで
件数	47件	51件
死者	1人	2人
傷者	63人	56人

消防本部出動状況 (3月31日現在)		
	16年3月まで	15年3月まで
火災	13件	4件
救急	335件	335件

気象データ3月		
	16年3月	過去10年の平均
平均気温	4.0℃	4.0℃
最高気温	21.7℃	18.2℃
最低気温	-4.6℃	-4.3℃
降水量月計	80.5mm	181.7mm

小千谷地域消防本部速報値

ファミリー・サポート・センター開設

4月からわんパーク内に「ファミリー・サポート・センター」が開設されました。

これは、仕事をしながら子育てをしている保護者や、一時的に子どもを預けたい保護者の子育てを支援する有償のボランティア制度です。詳しくは市報おぢや3月25日号をご覧ください。

提供会員養成講座を開催

子育てのお手伝いをしてくださる方を対象に、提供会員養成講座を開催します。

■日時 / 5月13日(木) 午前9時30分～午後3時30分

5月14日(金) 午前9時～午後4時

(両日とも昼休みをはさみます)

■会場 / サンラックおぢや大ホール

■定員 / 50人

■資格 / 市内在住の健康な方で子育てやファミリー・サポート・センターに興味のある方ならどなたでも受講できます。

■その他 / ●提供会員になるには、全時間の出席が必要です。

●依頼会員(子育てを手伝ってほしい方)になることを希望する方は、13日午前9時から1時間の説明会を同時に開催しますので、ご参加ください。

■申込 / 提供会員養成講座、依頼会員説明会とも、5月11日(火)までにファミリー・サポート・センター 81-7587へお申し込みください。



越後立て鯉展示観賞会

商工観光課 83-3512

雪国・越後の厳しい冬を見事に越冬した、これからの成長が楽しみな立て鯉が県内各地から出品されます。泳ぐ宝石・錦鯉を観賞にぜひおいでください。

■日時 / 4月17日(土) 午前9時～午後5時

4月18日(日) 午前9時～午後3時

■会場 / 総合体育館 (第1駐車場脇)

■入場料 / 無料

■主催 / 小千谷市錦鯉漁業協同組合

■後援 / 社団法人新潟県錦鯉協議会

■その他 / 当日同会場(コミュニティプラザ)にて「第22回錦鯉全国若鯉品評会」(主催:全日本錦鯉振興会)が開催されます。





小千谷を描く No.246 新装栄橋

城内町と平成を分ける茶郷川に架けられている栄橋が拡幅新装なって立派になりました。しかも4体の童子と童女がそれぞれの町内に向かって手を上げて立っています。

この橋の名前どおりに町内が栄えることをこの可愛らしい彫像に願いとして夢を託したいものです。

朝登校の子どもたちが早速手を上げて、かっこうを真似していました。子どもたちは無邪気でいいですね。もし私がやっていたら、すれちがう人は何とと思うでしょうかね。

(絵と文は西脇正久さん)

表紙

暖かな陽ざしが降りそそぐ3月9日(火)、東山小学校でこの春卒業を迎えた6年生と学校で飼育している闘牛『牛太郎』とのお別れ会がありました。

6年生一人ひとりから、別れの言葉を贈られ、頭や首をなでてもらうと、体重900kgにまでなっても優しい性格の牛太郎は大きな頭をすり寄せ、子どもたちに甘える仕草を見せていました。

編集後記

市制施行50周年記念行事が発表されました。5月12日(水)の記念講演会には、日本初の宇宙飛行士毛利衛さんをお迎えするなど、さまざまな行事がずらりと並んでいます。

また、春といえは桜、今年から船岡公園まつりが桜の開花時期に合わせて従来の連休から、4月17日(土)・18日(日)に変わりました。桜の下のお祭りにぜひ、お出かけください。

2004 4月

平成16年4月10日発行 No.802 編集：小千谷市総務課 ☎0258(83)3506
〒947-8501 小千谷市城内2-7-5 ☎0258(83)2789

この広報紙は再生紙(古紙100%)を使用しています。